

1. 施設整備計画の名称

米子市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度（1年間）

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

- ① 令和4年6月評価委員会委員ヒアリング 令和4年7月29日教育委員協議会開催
令和4年8月8日外部有識者意見聴取実施
令和4年8月22日教育委員会で評価結果を決定
- ② 令和5年6月評価委員会委員ヒアリング 令和5年7月31日教育委員協議会開催
令和5年8月8日外部有識者意見聴取実施
令和5年8月24日教育委員会で評価結果を決定

(2) 評価の方法

- ・所属長で組織する評価委員会委員と事務局によるヒアリングを実施。担当部局の自己評価(1次評価)が評価基準に準じて妥当な評価であるか協議し、2次評価を決定する。
- ・教育委員協議会を開催し、評価委員会の2次評価を分析検討し、3次評価を決定する。
- ・外部有識者3名と事務局による意見聴取(ヒアリング)を実施する。
- ・教育委員会の最終協議を経て評価結果を決定する。

4. 総合的な所見

施設整備計画に記載していた事業については、一部、翌年度に繰り越した事業はあったものの、概ね計画通り実施することができた。今後も、引き続き学校施設の老朽化対策を重点課題と位置付け、一層の推進を図っていくとともに、緊急性、必要性に応じて適切な施設整備計画を策定していくこととする。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

啓成小学校の改築に合わせてエレベーターを設置することによりバリアフリー化を図った。
また、美保中学校にスロープを設置することによりバリアフリー化を図った。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

啓成小学校の改築に合わせ、屋外水泳プールを改築し、スポーツ施設の充実を図った。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施なかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
啓成小学校(I 期工事)	(4)	07	大規模改造(障害)	校	-	R3.5～R4.3	R4.3.31		
啓成小学校(I 期工事)	(5)	29	学校水泳プール(屋外)	-	R	R3.5～R4.3	R4.9.21		
美保中学校	(4)	07	大規模改造(障害)	校	-	R3.5～R4.3	R3.9.21		